

LIBERAL&DEMOCRATIC


自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

東京・世田谷の発展に向け活動する小松ダイスケさんは、東京都政に臨む決意を力強く語っています。



東京都議会議員 23代 東京都連青年部長


小松ダイスケ

さん


東京都議会議員(2期) 1977年7月世田谷区生まれ。
特定非営利活動法人世田谷区ユニバーサルスポーツ振興会 理事長
国士舘大学体育学部を卒業後、(株)リクルートに入社。上海駐在を経験。
2011年より世田谷区議会議員を経て、2013年より現職。
早稲田大学大学院公共経営研究科修士課程修了(2010-2012年)

【家族】妻・娘(14歳)息子(6歳)
【ルーツ】鹿児島(父:志布志市 母:日置市)
【趣味】登山(キリマンジャロ・モンブラン登頂)
【座右の銘】努力は運を支配する
【役職】都議会自民党 政調会長代行
【地域活動】世田谷区空手道連盟 会長/世田谷区少年野球連盟 副会長
世田谷区ラグビー協会 顧問/世田谷区スポーツ少年団 本部長

私たちも
応援しています



衆議院議員
5区 若宮健嗣



衆議院議員
6区 越智隆雄

新型コロナウイルスの感染再拡大を阻止する 施策 累計 2.95兆円

新型コロナは、瞬間に世界中に拡がりました。2020年3月にはWHOが「パンデミック」を宣言。数次にわたる感染拡大の波、感染力が強いとみられる変異株の発生など、コロナ禍は長期化かつ深刻化しています。社会経済活動の制限、外出や移動の自粛、医療体制の逼迫などこれまでの「当たり前の日常」が一変しています。東京都の総力を挙げて対策し、「見えざる敵」である感染症に打ち克ちます。

令和元年 384億円	令和2年 2兆5,193億円	令和3年 当初予算 2,561億円	令和3年 補正予算 1,141億円
----------------------	--------------------------	-----------------------------	-----------------------------

東京都の緊急対策 累計 **2.95兆円**

中小企業支援
(家賃・時短協力金など)

医療従事者等への慰労金

患者受け入れに向けた
空床確保料補助

介護・障害・児童施設
等の感染症対策

病床数 1,500床(昨年5月) 5,000 床 (最大時)	重症病床数 100床 330 床 (3月)	検査能力(抗原検査を含む) 500件/日(昨年5月) 68,000 件/日 (3月)
--	---------------------------------------	--

医療体制の強化
 宿泊療養施設 **6,010**室
 使用可能空数 **3,290**室

PCR検査の
保険適用における
自己負担ゼロ
(国1/2・都1/2負担)

保健所体制強化に
派遣職員
増員・運用改善

保存版 新型コロナウイルス感染症関連 お問い合わせ先一覧

発熱など症状がある方は…

かかりつけ医がいる	かかりつけ医がない		
↓	↓		
かかりつけ医へ ☎電話で相談	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">世田谷区発熱相談センター ☎03-5432-2910 平日 8:30~17:15</td> <td style="text-align: center;">東京都発熱相談センター ☎03-5320-4592 毎日24時間(土日・祝日も含む)</td> </tr> </table>	世田谷区発熱相談センター ☎03-5432-2910 平日 8:30~17:15	東京都発熱相談センター ☎03-5320-4592 毎日24時間(土日・祝日も含む)
世田谷区発熱相談センター ☎03-5432-2910 平日 8:30~17:15	東京都発熱相談センター ☎03-5320-4592 毎日24時間(土日・祝日も含む)		
↓	↓		
↓	紹介された医療機関へ ☎電話で相談		
↓	↓		
かかりつけ医・医療機関の指示に従って受診			

症状はないけれど心配な方は…

世田谷区・新型コロナウイルス相談窓口 ☎03-5432-2111 平日 8:30~17:15	新型コロナウイルス感染症に関する一般相談窓口 (新型コロナコールセンター) ☎0570-550571
--	--

世田谷区・新型コロナウイルス感染症に関するまとめ
世田谷区内の最新感染動向や区の対策などがまとまっています。右記のQRコードよりアクセスしてください。



世田谷区・新型コロナウイルス感染症に関する「暮らしの総合相談」

- 玉川地区:03-3702-1134 ●砧地区:03-3482-1324 ●世田谷地区:03-5432-2818
- 北沢地区:03-5478-8038 ●烏山地区:03-3326-1207

都議会自民党コロナ対策検討チームリーダーとして **小池知事へ53回の要望書を提出** コロナ対策

2020TOKYOオリンピックを成功させよう!

行政の様々な手続きが オンライン化で簡単に



「お役所仕事」と揶揄される、行政への各種申請手続き。昨年来のコロナ禍では特に多く聞かれました。「とにかく待たせる」「同じものを何度も書かせる」「たらいまわし」などの不満の声を減らせるよう、急ピッチで国や都と区市町村が連携し、オンライン化を加速しています。

ネットやスマホが不得手な方が手続きで困ることがないように支援体制も確保してまいります。

26
億円規模

救急活動体制の充実 ～暮らしの安全・安心確保～



出場から現地到着までの到着時間は2017年に7.3分が2019年には6.6分と着実に改善してきました。しかし、通報から現地到着までの時間は、全国平均が8.7分であるのに対して、都は10.9分と遅れています。

救急隊の増強、指令管制システムの効率化などに取り組み、高齢化とともに増え続ける救急需要に応える体制を構築します。

38
億円規模

待機児童の解消へ

～結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援～



不妊治療に対する経済的負担の軽減はもとより、その対象者の範囲も拡大してきました。また、長年の課題である待機児童解消については多様な保育サービスの充実や保育士の確保支援などを積み重ねることで、都内待機児童は2,343人まで減少しています。※平成29年比▲6,243人

今後は、一時あずかり保育など多様な保育ニーズにも対応の拡充に取り組んでいきます。

2929
億円規模

無電柱化の推進



都はこれまで「防災機能の強化」「安全で快適な歩行空間の確保」「良好な都市景観の創出」を目的として無電柱化を推進してきました。2024年度までに環状7号線は100%を目指します。

一方で、都道に比べ狭路で進捗が遅れている区市町村道についても支援事業を延長し、引き続き取り組みを進めます。

340
億円規模

一人一台端末整備へ



一人一台端末の整備を強力に推進してきました。令和3年度中には都立高校全校に無線LANの整備が完了。学校施設のネット環境も大幅に改善します。この他、特別支援学校に通う児童生徒には、障害種別に応じた端末の配備など、ICT教育環境の拡充に取り組みを進めてきました。

今後は、ICTを活用した授業の指導力向上や、宿題を始めとする家庭での利用などについても保護者や児童生徒の声を丁寧に反映してまいります。

132
億円規模

開かずの踏切解消に向けて



国土交通省が指定した全国57ヶ所の「改良すべき踏切」のうち、実に25ヶ所が京王線。京王線連立事業は、2012年に東京都より都市計画決定し、事業着手してきました。朝夕のラッシュ時には、ほとんど遮断されたままで、交通渋滞の大きな要因となるだけでなく、踏切事故の危険性もあり、引き続き取り組みを進めます。世田谷区内では、東急大井町線も同様の課題を抱えています。

390
億円規模

取り組みと実績



世田谷区内初。
都立高を一時避難所に。
～都立千歳丘高校～



ひとり親支援メニュー
の拡充
～子供の学習支援等～



特別支援学校(51全校)に
通う児童生徒の作品を
スクールバスにラッピング



雨に弱いグラウンドを
舗装整備
～砧公園・小サッカー場～



子供たちの安全確保最優先の
通学路に見直し
～区立芦花小・玉堤小 他～



商店街活性化支援
～コロナ対策17億円～

53
億円



民間の知恵と
ITを活用して、
ゴミ問題を解消

原宿
表参道



生産緑地保全
に向けて予算を拡充
～喜多見農業公園・次大夫掘緑地～

20
億円



中小企業の
稼ぐ力を支援

330
億円



生態系の保全と
豪雨対策を両立した
河川整備
～野川・仙川～



河川における
監視カメラ等の
設置を増強



激甚化する豪雨対策
小泉公園に雨水調整池
環八地下に谷沢川分水路